

令和 2 年度地域課題・調査研究事業報告書の訂正について

令和 2 年度地域課題・調査研究事業「福島県のスポーツ界における女性活躍促進のための調査」におきまして、天皇杯（総合成績）について、男女で参加種目、人数等が同一ではなく、条件が異なることを考慮し、男女比較はできないという判断から、下記表 2「総得点のうち女性アスリートの獲得点の割合」を削除いたしました。

表 2 福島県の国民体育大会成績における女子成績の割合（過去 5 年間）					
区分	第70回大会 (2015年)	第71回大会 (2016年)	第72回大会 (2017年)	第73回大会 (2018年)	第74回大会 (2019年)
天皇杯（総合成績）	31位(866点)	35位(843.5点)	41位(759点)	44位(654点)	39位(783.5点)
皇后杯（女子成績）	35位(430.5点)	31位(519.5点)	40位(455点)	45位(412点)	36位 (484点)
総得点のうち 女性アスリートの獲得点 の割合	49.7% 430.5/866	61.6% 519.5/843.5	59.9 % 455/759	63% 412/654	61.8% 484/783.5

表 2 は、福島県の国民体育大会成績における女子成績の割合を示したものである。近年、過去 5 年間において、福島県の総合成績は 30 位以下と低迷している。獲得総点において、5 年間の内 4 年で女子選手が 60% 前後を獲得しており、低迷している本県スポーツ界において、女性アスリートの活躍は顕著であると言える。